

# 渋沢栄一の再発見

～さいたま市のなかの渋沢栄一～



実業寺本尊千手観世音菩薩 『東京パック』第5巻 第6号／明治42年(1909)2月20日  
所蔵 さいたま市立漫画会館

## 本シンポジウムの趣旨

渋沢栄一は日本経済の近代化に大きな役割を果たし、「近代日本経済の父」と呼ばれ、塙保己一・荻野吟子とともに埼玉県三大偉人に数えられています。渋沢研究会発足と前後して渋沢研究は長足の進歩を遂げ、経済の領域だけではなく、外交・文化などの分野での活躍も明らかにされてきました。また、最近では渋沢が地域振興にも大きな役割を果たしていることが注目されています。

そこで、このシンポジウムでは、渋沢がさいたま市とのかかわりでどのような活躍をしてきたのかを明らかにし、渋沢研究の新生面を開くと同時にさいたま市と渋沢との関係を探ってみたいと思います。そのさいに、さいたま市の特色ある文化とされている「鉄道」「盆栽」「人形」「漫画」(北沢楽天)に着目することにします。渋沢を通して、さいたま市への理解を深めていただければと考えております。

入場無料

事前予約なし

2023年

11月18日 土

13:00(12:30 開場)～16:10

当日入場  
先着順

300名  
まで

参加者数事前確認のためのアンケートにご協力をお願いしております。

アンケート用Google  
フォームへのリンクはこちら

..... または .....  
<https://forms.gle/v3pEYVbHEcRaGJvz6>



場所

レイボックホール  
さいたま市民会館おおみや小ホール(7階)



主催: 渋沢研究会 共催: さいたま市・渋沢栄一記念財団  
後援: 深谷市・NHKさいたま放送局・首都圏形成史研究会・埼玉県地方史研究会・大宮郷土史研究会  
特別協力: 大宮観光ボランティアガイド会

お問い合わせ 渋沢研究会(鮫島員義)メール: same916ky@gmail.com

協賛



埼玉りそな銀行

# 渋沢栄一の再発見

～さいたま市のなかの渋沢栄一～

## 主な内容

13:00開演

総合司会 恩田睦 (明治大学准教授)  
主催者挨拶 鮫島員義 (渋沢研究会運営委員・渋沢栄一曾孫)  
共催者挨拶 清水勇人 (さいたま市長)  
来賓挨拶 小島進 (深谷市長：特別ゲスト)

## シンポジウム：渋沢栄一とさいたま市の文化

司会 是澤博昭 (大妻女子大学教授・渋沢研究会代表)

### ●基調講演：「さいたま市のなかの渋沢栄一」

老川慶喜 (立教大学名誉教授・前大宮盆栽美術館館長)

### ●報告

鉄道：松本和明 (京都産業大学教授) 「さいたま市の鉄道にみる渋沢栄一」  
盆栽：林進一郎 (岩槻人形博物館学芸員) 「盆栽から見る渋沢栄一」  
人形：菅原千華 (大宮盆栽美術館学芸員) 「日米人形交流から人形芸術へ」  
漫画：石田留美子 (漫画会館学芸員) 「北沢楽天と渋沢栄一」

《休憩》10分

### ●討論

【コメント】

川田泰則 (さいたま市スポーツ文化局文化部長)  
杉山里枝 (国学院大学教授)  
山田好司 (大宮観光ボランティアガイド会会長)

### ●総合コメント

小島進 (深谷市長)  
井上潤 (渋沢栄一記念財団)

閉会の挨拶 渡辺大雄 (渋沢研究会担当運営委員)

16:10終了

北沢楽天

渋沢栄一を描いているところ

昭和3年(1928)

(さいたま市立漫画会館所蔵)



「人形大使歓迎号」

『アサヒグラフ』

1927年3月2日号(個人蔵)

各施設にて渋沢栄一に関する以下の資料を展示しています。

岩槻人形博物館：日米親善人形交流の「答礼人形」に携わった  
平田郷陽作の市松人形 (12月3日まで)

大宮盆栽美術館：伝大隈重信遺愛の黒松

漫画会館：北沢楽天と渋沢栄一



岩槻人形博物館所蔵

実行委員：井上潤・是澤博昭・鮫島員義・谷田雄一

渋沢研究会事務局 〒102-8357 千代田区三番町12 大妻女子大学 是澤博昭研究室内